

「第6回 勝浦港 カツオまつり」に参加しました。

千葉県水産総合研究センターでは、本年度も「勝浦港 カツオまつり」（平成18年6月3日開催）に参加しました。

当日は、農林水産部水産局水産課や水産情報通信センターとともに、千葉県ブースにおいてパネルとパソコンを用いた展示や小冊子の配布を行い、千葉県の水産物の新鮮さやおいしさ、カツオ等の漁業を支援するための調査や情報提供の取り組みについてPRを行いました。

主催者の発表によれば、本年度のカツオまつりの来場数は3万5千人に達したということです。カツオの販売、試食などの人気イベントには、例年どおりの長蛇の列ができていました。

来場された多くの方々に、千葉県の水産業振興への取り組みを紹介することができたものと考えています。



初登場の「カツオのぼり」が会場の空を泳いでいました。



カツオの販売は今年も大盛況。



千葉県ブースでは、PCやパネルによる展示と、小冊子の配布を行いました。



展示内容は、たくさんの方にご覧いただくことができました。